

事業評価シート（平成27年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	市民会議・附属機関等への市民参加及び女性参画推進事業		
事業担当	総務部 行政総務課		
予算科目	0-xxxxxx-xx0000	事業種類	○ハード ●ソフト
行政改革の位置付け	'11	市民と市がコミュニケーションを重ね、相互の信頼関係を深めるために	
	'01	市民と市がコミュニケーションを重ね、相互の信頼関係を深めるために	
	'02	2 多様な意見を行政運営に活かすしくみ	
根拠法令等			
対象・受益者		事業期間	～ 平成27年度
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
目的・目標		事業の概要	
多様な市民意見が行政運営に反映されています。		必要と認められる附属機関等については委員の公募を積極的に推進します。また、施策等決定過程の場への女性の参画機会の拡大を図るため、附属機関等の女性構成比率を高めるように取り組みます。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	公募実施状況等調査及び選出基準周知実施回数			単位	回
	説明・算定式	附属機関等を所管する関係課へ公募実施状況等に係る調査を実施し、あわせて選出基準の周知・指導を行う。				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	1	1	1		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
成果指標①	指標名	市民委員が参画する附属機関等における公募委員の割合			単位	%
	説明・算定式	公募委員数/市民委員が参画する附属機関等委員数×100				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	17.9	16.1	16.0		
成果指標②	指標名	附属機関等における女性委員の割合			単位	%
	説明・算定式	女性委員数/附属機関等委員総数×100				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	33.4	28.0	25.6		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
通知文を通じて、各課に公募委員及び女性委員の選出を呼びかけました。女性委員の割合については前年度から2.4ポイント減の25.6%となっています。公募委員の割合については0.1ポイント減の16.0%となっています。						
平成27年度の検証結果	B：おおむね成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> その他	附属機関等における公募委員及び女性委員の選出割合を高めていくことは、多様な意見を市政に反映させるためには必要です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	附属機関等における公募市民や女性委員の割合を高めることは、市民の視点に立ったサービスの提供につなげていくためには、有効な手段であると考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	「附属機関の設置及び委員の選出に関する基準」及び「附属機関への女性の参画促進について(指針)」に基づき、公募市民や女性委員の割合を高めることは、多様な市民意見を反映させる手法として妥当です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	公募委員及び女性委員の選出割合を改善していくため、通知や説明会の機会を通じて各担当課への働きかけを行うことが効率的であると考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 公募委員と女性委員を増やす必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	
事業内容		附属機関等への女性委員・公募委員の参画推進	附属機関等への女性委員・公募委員の参画推進	附属機関等への女性委員・公募委員の参画推進	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	起債	0	0	0	
	その他 特財	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	
事業費 (A)		0	0	0	
執行率 (%)		—	—	—	

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成29年度の事業の方向性 <input type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input checked="" type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合
<判断理由> ひらつか協働経営プランが平成27年度で終了することに伴い、行政改革事業としては終了しますが、今後も市民の多様な意見を市政に反映させるために、公募委員と女性委員の選出割合を向上させる取組を行います。
課長コメント 行政改革事業としては、終了しますが、今後も多様な市民意見の行政運営に対する反映を目指し、引き続き、公募委員と女性委員の選出割合の改善に向けて、各担当課への働きかけを行っていく必要があると考えます。